

こころる便り

第250号

令和3年1月

〒679-1434
兵庫県たつの市新宮町大屋六六ハ一十二
株式会社新宮運送グループ
代表/木南 一志
kiminami@shingu.co.jp
電話 079-1-755-1212



新宮運送ホームページ

世の中を良くする

静かな新年が明けました。コロナ禍は収束を見せませんが、この一年も学びを深めてまいりたいと考えています。“頭でっかち”ではダメで実行が伴わないとホントの意味で学んだとは言えません。便利な時代ですから、必要としなくとも知識はいくらでも入ってきます。

国会議員が自らの信念に基づいて「良い国を作る」という実践をしてくれることを私も国民の一人として願っています。しかし、現実には、法律を次々に作ろうとしてばかりで柱となる憲法改正には真剣に取り組もうとはしません。武漢ウイルスによる危機だけでなく、領土問題や拉致問題など、置き去りにしてきた大きな問題をどうするのか、政府だけでなく野党にもこたえてもらいたい。

批判するばかりでなくやることをやれ！と社内でも申し上げておりますので、国民として私のできることは小さなことですが世の中を良くするためにもいつも仕事で使わせていただいている道路を毎朝、掃除させてもらっています。

トラックドライバーには「風を起さない運転」で私たちが手本になろうと呼び掛けてS-DEC運動という無事故無違反運動やイエローストッパーという車止めの実践を展開してきました。これらのことは、すべて世の中が少しでも良くなればとの思いから実行していることです。

しかし、国の政策はドライバーの運転時間を細

かく規制して労働時間を短くすることばかりで、本来あるべき姿を見失っているといえます。雪が降ったら早めに出発することは当たり前のこととです。遅れて迷惑をかけることになるのは自分の責任です。工場の中で安定した操業ができるならばいざ知らず、雪が降って通行止めになっても荷物の配達を簡単に止めるわけにはいかなければ誰かが周知の事実ですが、すべてを労働時間としてカウントしていけないのです。時代が変わったというなら、雪の降らない常夏の国にすればいいではないかとぼやきたくくなります。やりもしない政治家に実行せよと言いつつても詮ないことかもしれないが、黙り続けるわけにもいきません。私たち国民は、小さな実践が世の中を良くしているかどうかを考えて生活していかなければなりません。かといって自分のことは分かりませんから、「人の振り見て、我が振り直せ」という諺にあるように、反面教師の悪い行動をマネしないことから始めていかなければなりません。

その実行が身についていくことで、世の中は確実に良くなっていく。私が良くするのだと心に決めて取り組んでいきたいものです。

この一年、私たちの力で良い習慣を広げてまいりましょう。

被災地にこころるを寄せながら

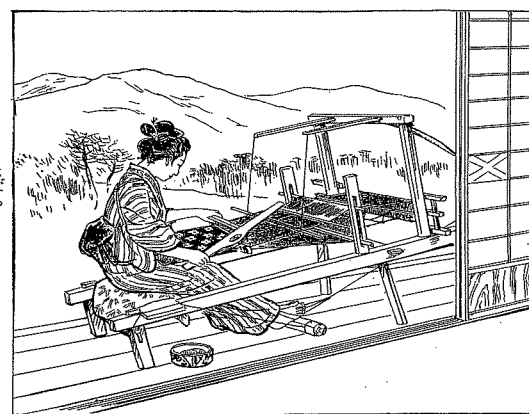
木南 一志 拝

尋常小學校修身書 卷六 兒童用

第十課 工夫

久留米絣を發明したのは井上でんといふ人です。でんは機織が好きで、子供のうちに早くも一通り織れるやうになりました。しかし生まれつき勝氣でしたから、どうかして世間になく新しい物を織出さうと、常に工夫をこらしてゐました。

或日でんは、着古した黒い地の仕事着があらこち白くすれて模様かと思はれるやうになつてゐるのに気がつきました。これは面白いと思つて、ほぐして糸にしてみると、黒い糸が所々白くなつてゐるので、黒と白の斑の糸で織れば、きつと面白い模様の織物が出来るに違ないと考へつきました。そこでためしに白糸を所々くくり、藍汁につけて斑に染め上げ、その糸を機にかけて、どんな織物が出来るかと胸を躍らせながら織つてみると、かすり模様が出来れば、後には非常に手の込んだ模様でも織れるやうになりました。



久留米絣は、今日では誰でも知らない者がなく位に広く用ひられてゐます。

NPO法人 愛ランド様の協力で障害を持つ皆さんが宛名貼り、封入作業をしてお届けさせて頂いていただいております。